

科目名	関門の自然環境とそのエネルギー		
担当者名	成富 勝、小島 治幸、宇野 美津夫		
期 間	8月19日(火)～8月25日(月) 1回 90分 10:40～12:10、13:00～14:30、14:40～16:10(2時限～4時限) 20日(水)は現地視察のみ(現地集合・現地解散)、22日(金)は9:00～16:10(1時限～4時限)		
講義会場	九州共立大学 学思館 1階 112教室	科目提供大学	九州共立大学
8/19 (火)	1回	関門地域の自然環境と古環境 ～故きを温ねて新しきを知る【成富勝】	
	2回	関門地域の音環境 ～鳥啼いて山更に幽かなり【成富勝】	
	3回	関門地域の多様な生き物と植物 ～人間もイキモノ【成富勝】	
8/20 (水)	4回	* 現地視察	午前班 9:45～12:15【小島治幸】
	5回	(関門海峡と周辺の港、洞海湾の環境保全)	午後班 13:45～16:10【成富勝】
8/21 (木)	6回	関門地域の自然災害 ～備えあれば憂いなし【成富勝】	
	7回	関門海峡とその周辺の潮流 ～潮流はどのように起こり、どのくらい速いのだろう【小島治幸】	
	8回	関門海峡とその周辺の海岸 ～いろいろな海岸とその自然特性【小島治幸】	
8/22 (金)	9回	関門海峡とその周辺の干潟海岸 ～貴重な干潟海岸とその自然環境【小島治幸】	
	10回	関門地域の自然災害 ～津波から身を守るためには【小島治幸】	
	11回	関門海峡の再生可能エネルギー ～自然エネルギーの種類と善し悪しを考えよう【宇野美津夫】	
	12回	河川エネルギーの利用とその可能性 ～日本の川は流れが速い【宇野美津夫】	
8/25 (月)	13回	風力エネルギーとその効果 ～風は向かい風、追い風【宇野美津夫】	
	14回	海流エネルギーの種類と利用法 ～海に囲まれた日本は有利か【宇野美津夫】	
	15回	世界の海洋エネルギーの動向と関門海峡への応用 ～世界を知って地域を考えよう【宇野美津夫】	

科目名	関門の芸術と文化		
担当者名	リレー方式で担当		
期 間	9月8日(月)～9月12日(金) 1回 90分 10:40～12:10、13:00～14:30、14:40～16:10(2時限～4時限)		
講義会場	しものせき市民活動センター 大会議室	科目提供大学	下関市立大学
9/8 (月)	1回	エネルギー革命と地域デモクラシーの未来①「人類史第四の革命」	
	2回	エネルギー革命と地域デモクラシーの未来②「大規模・中央集中型」	
	3回	エネルギー革命と地域デモクラシーの未来③「小規模分散・地域自立ネットワーク型」	
9/9 (火)	4回	絵本の世界と子ども達の未来①「子供たちに選ばせる図書活動」	
	5回	絵本の世界と子ども達の未来②「子供たちの図書への関心」	
	6回	絵本の世界と子ども達の未来③「子供たちに与える本の力」	
9/10 (水)	7回	旅から賜る生き方の多様性①「白夜のアラスカ北極圏 動物に学ぶ家族のあり方」	
	8回	旅から賜る生き方の多様性②「極夜のアラスカ北極圏 誇りある家族の生き方」	
	9回	旅から賜る生き方の多様性③「下関市豊田町に暮らす 都市に媚びず田舎で生きる」	
9/11 (木)	10回	里山・里海資本主義が拓く地域の未来①「里山・里海資本主義とは」	
	11回	里山・里海資本主義が拓く地域の未来②「里山の事例」	
	12回	里山・里海資本主義が拓く地域の未来③「里海の実例」	
9/12 (金)	13回	関門の未来を哲学する①「社会参加と公共哲学」	
	14回	関門の未来を哲学する②「マチナカで哲学カフェ」	
	15回	関門の未来を哲学する③「哲学で日本を再生する」	

科目名	地域文化遺産の保存・活用		
担当者名	清水 憲一(九州国際大学 経済学部教授)、市原 猛志		
期 間	9月1日(月)～9月5日(金) 1回 90分 10:40～12:10、13:00～14:30、14:40～16:10(2時限～4時限)		
講義会場	九州国際大学地域連携センター 黒崎コムシティ2階	科目提供大学	九州国際大学
9/1 (月)	1回	はじめに:開講にあたって、課題を設定する。「3つの視点」の意味するところ・重要性 歴史的背景:近年、地域経済の「疲弊化」が深刻になる中で、国・地域のまちづくり・活性化施策において、歴史文化遺産の活用が注目されるようになった要因は? 文化財政の変貌。対象の拡大・深化/活用の重視	
	2回	全国的概要:各種施策による全般的概要	
9/2 (火)	4回	石見銀山:世界文化遺産による地域活性化	
	5回	富岡製糸場:世界文化遺産によるまちづくり	
	6回	近代化産業遺産(経産省)と「歴史まちづくり」	
9/3 (水)	7回	産業観光	
	8回	小樽・小樽運河の保存運動からまちづくり、近代化遺産の商業的利用	
	9回	生野鉱山:鉱山遺跡を活用する観光まちづくり	
9/4 (木)	10回	萩:「屋根のない博物館」による観光まちづくり	
	11回	下関の保存と活用:第一別館、英国領事館など	
	12回	北九州・門司港レトロ事業	
9/5 (金)	13回	近代化遺産の見方・楽しみ:(建造物)魅力の発見、楽しむためには「押さえ処」を知っておく	
	14回	文化資源マネジメント	
	15回	まとめ	

科目名	課題解決演習～デザイン思考による課題解決～		
担当者名	梶谷 克彦(西日本工業大学デザイン学部助教)		
期 間	9月1日(月)～9月5日(金) 1回 90分 10:40～12:10、13:00～14:30、14:40～16:10(2時限～4時限)		
講義会場	西日本工業大学大学院 地域連携センター2階	科目提供大学	西日本工業大学
9/1 (月)	1回	ビジョンの共有化(チームビルディング)	
	2回	基礎講座1 問題解決の基礎講座	
	3回	基礎演習1 簡易的な問題解決演習	
9/2 (火)	4回	基礎講座2 デザイン思考のステップに関する基礎講座	
	5回	基礎演習2 簡易的な問題解決演習	
	6回	課題レクチャー	
9/3 (水)	7回	フィールドワーク準備	
	8回	フィールドワーク1 北九州の街でフィールドワークの実施を行う。	
	9回	フィールドワーク2 北九州の街でフィールドワークの実施を行う。	
9/4 (木)	10回	フィールドワークのまとめと洞察 分析と洞察	
	11回	アイデアプランディスカッション	
	12回	試作品制作・テスト1	
9/5 (金)	13回	試作品制作・テスト2	
	14回	プレゼンテーション(チームごとのプレゼンテーション)	
	15回	プレゼンテーションと振り返り	

※講義の順番については、担当者の都合により変更が生じる場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

## 会場アクセス

### 西日本工業大学大学院・地域連携センター

北九州市小倉北区大門 1-5-1  
JR西小倉駅より徒歩 7分

### 九州国際大学地域連携センター

北九州市八幡西区黒崎 3-15-3 黒崎コムシティ2階  
JR黒崎駅より徒歩 1分

### しものせき市民活動センター

下関市竹崎町 4-4-2 ふくふくサポート(ヴェルタワー下関)2階  
JR下関駅東口より徒歩 4分(人工地盤から直結)

### 九州共立大学

北九州市八幡西区自由ヶ丘 1-8  
JR折尾駅よりバス 7分、徒歩 15分